

4がわいがわいの小さな森の子ども園 だよ

入園・進級 おめでとうございます。

さあ、27年度のスタートです。

今年度は、2名の新入園児さんを迎えこの始まりです。

全園児7名という、とてもじんまりで、園名どおりの小さな
小さな集団となりますが、より一層つながりの深い園となれ
ばいいな～と思っています。

昨年度は、男女半々のメンバーでしたが、今度は、男5女2
ということで、男の子が多いので、雰囲気もまたぐんと違ってくる
と思います。男女へたがたなく、ダイナミックな遊びを
みんなと楽しんでいけたらと思います。

新しくなまうりしてくれた新入園児さん、小さな森の子ども園
へようこそ、ありがとうございます。よろしくお願ひします。

そして、進級の在園児さん、引き続き、よろしくお願ひします。

楽しく、和気合々を旨とし、みなさんでこの7名の子どもら
成長を喜びあいましょ。

〈27年度メンバー〉

年長 (ニと、まさる、しゅう、はる) 年少 (みみか)
年中 (ゆうひ、はると) (全園児7名)

(新入園児さん紹介)

年中 おかべ はるとくん (お母さん麻里奈さん) (H.23.3.22生) (H.27.4.1)
年少 うとみみかさん (お母さん理恵さん) (H.23.5.28生) (御船町と甲佐町の方です)



♡ 子どもは親に自分の気持ちを分かってもらってこそ、
親から「あなたのエネルギー」をもらいます。
甘えの気持ちを託しておたす、おたすのが、おたすに手に入らなかつた
としても、気持ちがわかってもらえたこと感じたときは、その不満
は比較的短時間で解消するものです。
子どもを育てている私たち親は、子どもの心の育ちや身体の育ちを
しっかり支えたいように、子どもの気持ちを受けとめる力を
自分の中に育てる必要があると思います。

♡ 五感とは、外の世界を感じ、それを受信する器官です。
五感から受け入れた感覚を、快と感じるか不快と感じるか、
安全と感じるか不安と感じるか、それは感性の力が
あります。また、多くの人と情報を交わしながら、
感情を交流するのち、五感の力です。
五感の働きは、幼い時にこそ豊かに育つものだから、
人間が生きていく上で非常に重要なものなのです。

〈絆を深め合う道程よ〉
志木克行著

